

シドニー日本人学校だより

Y7 の

紹介で～す！

Y7は男子9名、女子3名で大変明るく元気なクラスです。入学して1ヶ月が経ち、中学生としての学校生活にもずいぶん慣れてきました。現在は目前に迫ったスポーツデー（運動会）の練習や日々の授業、委員会活動等、先輩や先生方のアドバイスを受けながら、充実した学校生活を送っています。私たちの様子を少しだけですがお伝えします。

学級目標

協力すれば強力

この学級目標は、みんなで話し合っで決めました。その言葉を習字で、漢字一文字・1パーツずつ心を込めて書きました。みんなの個性がミックスされた素晴らしい字でしょう！黒板の上に掲示してあります。この目標のように、みんなで「協力」し合っで、「強力」な友情・チームワーク・絆をつくっていきます！



今年度の My スローガンです！

稲川 遼

努める

小崎 快

努力！！

大川 文也

実行～悔いのない結果を残す～

島倉 果鈴

全力

岡 嵩人

楽しむ

永見 泰樹

全力～何事にも全力で～

菅野 真司

行動～常に自分から動く～

ブラメルド 健児

国語

久保 慶乃

行動何事も真剣に

吉田 和威

努力

担任

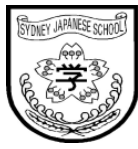
倉部 開人

ねばる！

米田 透

挑戦





御入学おめでとうございます

平成22年4月15日、シドニー日本人学校小学部第42回入学式が行われ、Y1-1に10名が入学しました。当日は晴天の中、入学式を行うことができました。やる気いっぱい、いきいきとした笑顔が輝いていました。入学式の呼名では、全員が「はい。」と大きな声で返事ができ、また学級でも「さようなら。」のあいさつが元気よくできました。これからも、たくさんのことを学び、吸収していってほしいと思います。これからは、とても楽しみなY1-1の10名です。



<式直前の様子>



<入学式で少し緊張気味の新入生>

学校探検をしました

生活科の授業で、2年生と一緒に学校探検をしました。校長室では、校長先生に自分たちで作った名刺を自己紹介をしながら渡しました。

初めて校長室へ入った人もいて、緊張した面持ちでしたが、最後には笑顔で、校長先生と一緒に、記念撮影をしました。



一過性脳虚血発作(Transient ischaemic attack)

この疾患の定義は脳の循環障害による24時間以内に消散する一過性の神経症状です。ほとんどの場合は数分で治まりますが、24時間以内でも継続時間が長いほうが重症です。症状は片麻痺、感覚異常、失語など脳卒中で見られるような症状が主です。

TIAは脳卒中がおこる前兆としての危険信号です。TIAを経験した人の25%は90日以内にTIAの再発、脳卒中、心筋梗塞のような循環器系統の疾患をおこすかあるいは失命します。TIAをおこした後に早急に対処すれば脳卒中をおこす危険率を80%削減することができますので、この病気を認識しておいて症状がおこった場合にはすぐに医師の診断を仰ぐことが重要です。症状が数秒で終わってしまうこともありますのでそのまま無視していると命取りとなる危険もあります。

症状

この疾患の特徴として、症状は突発的におこること、神経疾患特有の症状(例えば片麻痺、失語、複視)があること、それに患者さんの背景には循環器系の危険因子(動脈硬化をおこすあらゆる要因、あるいは不整脈)が潜んでいることです。

- * 複視(物が二重に見える症状)
- * 一過性黒内障(片目の視界にカーテンのような膜が降りて視野がぼける症状)
- * 同側半盲(両目の視野の同じ側の部分が見えなくなる症状)
- * 顔面下垂
- * 失語(聞く、話す、読む、書くの言語機能がおかされる)
- * 構語障害(音を発生する筋肉の麻痺による不明瞭言語)
- * 錯乱状態
- * 片麻痺(身体の片側の筋力が低下すること、あるいは無感覚になったりしびれること)
- * 微細運動の低下(細かい手先の動きができなくなる)
- * 歩行障害
- * 運動失調
- * めまい
- * 倒れ発作、失神

上記の症状がすべて現れるわけではありません。脳の血液の供給は大きく分けて内頸動脈領域(Internal carotid artery)と椎骨脳底動脈領域(Vertebrobasilar artery)があり、それぞれの領域の中でどの支流で血栓が詰まったかによって症状が違ってきます。

例えば椎骨脳底動脈領域内の疾患でしたらめまい、倒れ発作、運動失調などの症状、内頸動脈領域内でしたら失語、

片麻痺などの症状がおこります。

危険因子

TIAがおこりやすくなる危険因子には次のようなものがあります。

- * 高血圧
- * 糖尿病
- * 喫煙
- * 高脂血症
- * 不整脈(心房細動)
- * 高齢
- * 心不全

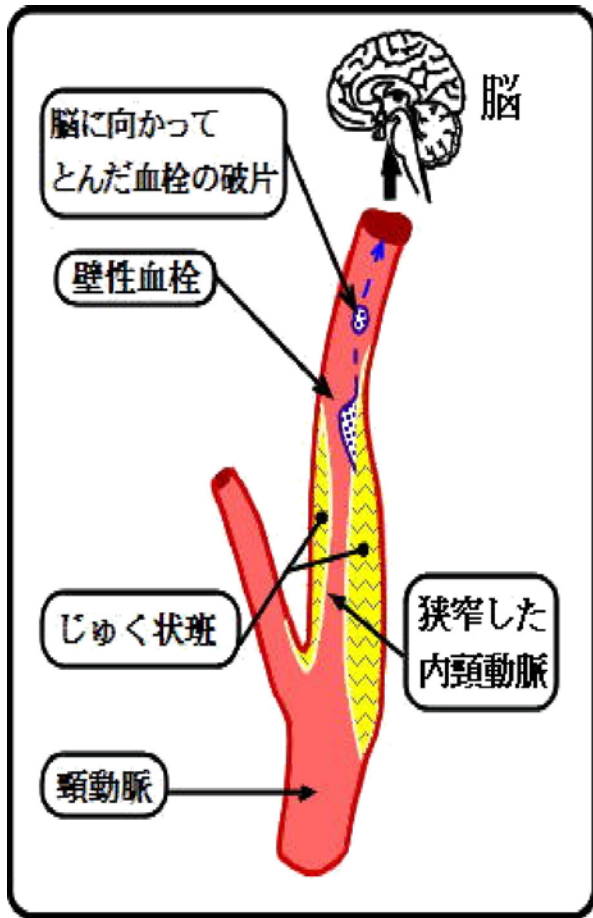
鑑別診断

- * 偏頭痛(通常TIAの場合は痛みはありません)
- * てんかん(てんかん後の錯乱状態と似ていることもありますが、てんかんはTIAではおこりません)
- * 前庭迷路の疾患(例えば良性頭位めまい症)
- * 末梢神経、あるいは神経根の損傷(痛みを伴うしびれTIAでは痛みはありません)
- * ベル麻痺(顔面神経麻痺)
- * 低血糖(糖分を与えれば症状が改善するはずです)
- * 身体表現性障害(身体疾患を示唆する身体症状があるものの、明らかな器質所見や既知の生理学機序を欠き、心理要因と関連している有力な根拠があるか、それを強く疑わせる一群の障害)

検査

*** 脳のイメージング検査:** 脳の中のどの部分にどのような循環障害があるかを明らかにし、予後徴候を判断するためにTIAの症状がある患者さんすべてに必要があります。しかも、この検査は24-48時間以内に受けるべきです。CTスキャンか、可能ならばMRIが適切です。MRIのほうが得られる情報が多いという利点があります。大きな都市の規模の大きい公立病院にはTIAや脳卒中の患者さんに早急に対応できる施設があり、CTやMRIも早めに受けることができます。

*** 血管「造影」検査:** TIAの多くのケースは頸部の動脈内頸動脈、あるいは椎骨脳底動脈)に蓄積したじゅく状班から小さな破片(あるいは血栓)がとび、脳内の小さな血管に詰まって脳の一部分を虚血状態にする疾患です。頸部の動脈にこのようなじゅく状班が存在するかを見極めるために超音波ドプラー検査かCTやMRI血管撮影が必要となります。また、班による血管の狭窄度も調べることができま



す

- * **心電図、ホルター心電図**: 心房細動という不整脈がおっていると心臓内に血栓ができやすくなりその血栓がとんでTIA、あるいは脳卒中をおこすことがあります。もしTIAがおこってすぐにとった心電図で心房細動が認められなかった場合でもこの不整脈は間欠的におこることもありますのでその疑いが強ければ24時間のホルター心電図も必要となります。
- * **心エコー図**: 心不全、心筋症、心臓弁膜症、それに心房に血栓が存在するかなどの情報を得られます。
- * **血液検査**: 危険因子の有無を確認するため、コレステロール、中性脂肪、血糖値などは調べておく必要があります。その他には血中電解質、腎機能、肝機能、血色素、白血球数、血沈なども調べます。ホモシスチン血症 (Homocystinemia)、抗リン脂質抗体症候群 (Antiphospholipid antibody syndrome) などという病気は血栓ができやすく、TIAや脳卒中との関連もあるので他に目立った原因が見つからない場合はこのような検査もします。

治療

TIAの患者さんすべてに何らかの抗血栓対策を施行しなければなりません。

- * **心房細動の場合**: ほとんどはワーファリンという抗血液

凝固薬が必要となります。この薬の投与量は血液検査でINRという数値(血液の凝固作用を測る検査)をモニターしながら調整しなければなりません。もしどうしてもワーファリンが使えない場合はアスピリンかクロピドグレル (Clopidogrel) という薬が使用されますが、心房細動の場合、ワーファリンほどの効果はありません。

- * **心房細動がない場合**: 血小板が粘着性があり、固まりやすいと血栓ができやすくなりますので血小板を抑制する薬が使用されます。低用量アスピリン(1日75~150mg)、クロピドグレル、あるいはダイピリダモール (Dipyridamole) という薬が使われます。クロピドグレルとアスピリン、あるいはダイピリダモールとアスピリンが混合で使われることもあります。アスピリンとクロピドグレルでは胃痛、吐き気、下痢などの消化器系統の問題、ダイピリダモールは頭痛などが比較的よくおこる副作用です。また、注意すべき点は、これらの薬と非ステロイドせい抗炎症薬 (Non-steroidal anti-inflammatory drug) やプロトンポンプ阻害薬 (Proton pump inhibitor、胃酸の分泌を抑える薬) と併用した場合には効果が低下することもあります。

頸動脈狭窄が顕著な場合(70%以上の狭窄)は外科治療が効果があります。TIAがおこってから2週間以内に治療できれば最も効果があります。

- * **動脈内膜切除術 (Endarterectomy)**: この手術は血管内に蓄積したじゅく状斑を剥がし取る手術です。
- * **ステント (Stent)**: 狭窄がおこっている部分にカテーテルを通して挿入し、血管内の交通性を確保する器具。ただし、術中のリスクが内膜切除術よりも高いのであまり使われていない方法。

上記の点以外にTIAにつながるような危険因子をよくコントロールしておかなければなりません。

- * **コレステロール**: TIAをおこした患者さんは血中コレステロール数値がそれほど高くなくてもスタチン (Statin) というコレステロールを下げる薬を投与されます。この薬にはコレステロールを下げる効果以外に脳卒中やTIAの患者さんを保護する効果があるようです。
- * **高血圧**: ACE阻害薬 (ACE inhibitor) とアンジオテンシン受容体遮断薬 (Angiotensin receptor antagonist) という系統の薬がよく使われます。
- * **糖尿病**: 約3カ月間の血糖値のコントロールを表すHbA1Cという血液検査の数値を7~7.9%の範囲に保つことが大切です。
- * **喫煙**: TIAや脳卒中をおこした患者さんは禁煙することが必須です。

ボランティアの方に対する傷害保険について

オーストラリアにおいては就労中の怪我はその治療費等に対して基本的にWorkers Compensation(労災) 保険で補償されます。しかしながら労災保険は有給の従業員については対応できますが、無給で働くボランティアやWork Experience(体験就職) の方はその適用対象に入らないのが一般的です。そうは言ってもそういった方達が活動中に怪我をしてしまった場合にも何かしらの補償をする必要がある場合も多々ありますので、そういった場面においては傷害保険の手配が有効となります。

一般的なボランティア向けの傷害保険ではその活動中の突発的な事故により死亡、もしくは後遺障害を負った場合に保険で一時金が下りるように設計します。(ボランティア活動に赴く道中についても対象として含めることが可能です。) 例としては老人ホームでの活動中にボランティアが階段から落ちて足を骨折をしたケースなどです。

またWeekly Benefitと称して怪我で職場を離れざるを得ない状況に対して、ある一定額の収入に対する補償を付け加えることも出来ます。

なおこの保険ではあくまでも突発的な事故による怪我な

どへの補償が対象となり、病気に対する治療費などは対象とはなりませんのでご注意ください。

この保険は一般的な会社組織がボランティアを使う場合に手配するほかに、非営利団体が手配する例も非常に一般的です。またボランティアを受け入れる側のみならず、送り出す側の学校などが自前の派遣員に対して包括的に手配する方法も取ることが出来ます。具体的な保険手配に際してはボランティアの方の延べ人数や活動内容などを基に保険料や補償条件が査定されますので、効率的に保険手配をするためには専門家のアドバイスを求められるのが良いでしょう。

また蛇足となりますが、傷害保険以外にボランティア活動に関しては賠償責任保険についても既存の契約で対応できているか確認することが重要です。



損害賠償

豪州で日系メーカーの女性従業員が社内で男性従業員に強姦される事件が数年前に発生致しました。この男性従業員は倉庫で働いておりましたが、その女性従業員が彼女の行動及び服装から判断して自分に興味があると誤解し、会社の倉庫内でそのような行為に及んだそうです。

勤務怠慢であるとして会社側は両従業員を解雇致しました。その元女性従業員は損害賠償を求めて会社側を訴えました。裁判所は会社側はその女性を解雇するのではなくリハビリを与え、職場復帰出来るよう努力するべきであったとして、1年分の給料の支払いを命じました。

この事件がもし米国で発生した場合裁判所はどのような判決を出すのでしょうか？米国で日系自動車の駐在員が現地女性社員に嫌がらせをしたということで同社に数百億円の損害賠償を求めました。

米国の場合は裁判所が社会に対する警告、つまり、見せし

めとして被告である企業に対し巨額の損害賠償を求めることがあります。これに反して、豪州の裁判所が損害賠償として請求出来るのは実害のみに限定されます。つまり罰金は許されず治療費及び被害により失われた収入等の実際経費に限られます。

但し罰金は無いとしても、治療費及び失われた収入は過去形のみならず、現在進行形及び未来形のため、被害者がこれから生存するであろうと推定される年数分、裁判所が請求する可能性があります。

損害賠償を避けると共に役員の職務怠惰として社員から訴られないために、SOX及びJSOXに習いそのような事件が発生しないよう社内システムを構築することです。現地法人が小さいからという理由は裁判所は認めません。

詳細は上記までご連絡願います。

学習するということは、机で問題を解くこととイコールではありません。問題と向き合うことも学びには違いありませんが、生活のすべてが学びの場であると知っておくことは、親にとって大変重要なことです。あらゆる事象と対話できるようになれば、人や社会の役に立つ方法を見つけて実践していける人になれるからです。

そこでまず何が大切かという、親子の会話です。会話と言っても、学校のことや友達のこと、宿題や遊びのことだけではなく、社会そのものについての対話をさせていただきたいのです。自分たちの生活に直接関わってくる政治経済のこと、日本のこと、国際社会のこと、平和や差別についてなど、あらゆる話題について、普段からどんどん対話をしてください。意見交換が日常的なものとなれば、命、人生、宇宙といった見えない広がりをもった世界について、深く語り合うことができるようになります。

子どもはこれから社会に出てさまざまな人と出逢い、経験を積んでいきますが、それでも、自分の人生に最も強い影響を与えた人物を聞かれると、多くの人が「親」と答えるそうです。そういう意味でも、互いに自由に意見を言い合う中で、正しさや美しさを追求していく姿勢を持ち続ける家庭の存在というのは、大変大きいものだと思います。

正しいことを実行していく子どもに育てたければ、まず

は親が正しいことを選択実行していくことです。子どもには偉そうに言う大人たちですが、それではいつも子どもより正しいことをしているかという、そうとは言い切れなようです。正義感の強い子どもは、誰も見ていなくても、ゴミを拾ったらゴミ箱に捨てに行きます。ゴミ箱が近くに見当たらなければ探しに行くか、ゴミを持ち帰ります。しかし、大人の場合、人の目があれば自分を良く思われたくて同様にしますが、誰も見ていなければその辺にポイッと捨ててしまうようなことがあります。お店の商品を買うつもりで一度かごに入れ、気が変わって買うのをやめたようなときも、元の棚ではなく、そのときに一番近くにあった棚に戻したりします。そういう人は、日頃、いくら思い遣りがあるように見せかけていても、本当は、人の迷惑を考えないような身勝手な人なのです。

問題は、人からどう思われるかではなく、そのことが良いことなのか、正しいことなのかどうかです。親の行動の基準が善悪になれば、子どもの心もちゃんと育つことはありません。誰も見ていなくても、悪いことはしない、良いことはする。純粋に、良いこと、正しいことを選び、行動できるよう、一つひとつ親が自分の行動を見極めるところから始めましょう。

コラム

ITよもやま話

岩戸あつし(ジャパン・コンピューター・ネット代表取締役)

第90話 1Q89(21年前のIT)

今回21年間日本人会の事務を担当されていた谷戸啓子さんが退職されたのを機会に、21年前のITはどんなだったか思い出してみた(村上春樹さんの作品とは何も関係ありません)。1989年という日本はバブルに突入しようとしていた時期であり(当時はバブルとは思わなかったが)、多くの日本人がJapan as No.1を信じ、日本が最も輝いていた時期であった。

ITはどうだったかという、現在主流である、インターネットも日本語Windowsもまだなかった(Windowsに関してはVer.2が出ていたが英語版のみで非常にマイナーだった)。日本ではNECの98シリーズというPCが幅を利かせ、OSもMS-DOSという黒い画面背景に白い文字を打つだけのものであった。その後主流になるIBM互換機で日本語が可能になったDOS/V(ドスブイ) さえまだ出ていなかった。日本語文章作成は手書きか、ワープロ専用機を使い、コンピュータのワ

ープロとしては、新松、一太郎があったがマイナーであった。

ハードディスクの容量はなんと20MB-80MBくらいで、今の一万分の1。CD-ROMもまだ一般化しておらず、3.5インチか5インチサイズのフロッピーディスクを使ってソフトをインストール、保存するのが通常のやり方であった。マウスはなく、プリンタはインクリボン式プリンタが主流で、タイプライターのようにヘッドが紙を叩き、リボンが少しずつ巻き取られて印刷した。

日本の役所や多くの企業もまだ手書きが主流で、電話とFAXが主な通信手段であった。役所で住民票を頼むと、青焼のコピーが出てきた思い出がある。この年はまだ私は日本にいたが、シドニー日本人会も手書き、ガリ版刷りで仕事をされていたと聞く。昭和から平成に変わった年であり、谷戸さんは平成の年号と共にシドニー日本人会を歩まれたのだと思うと思い出ひとしおである。

簡単な納豆作り

今年は、雨の多い冬になりましたね。それぞれ、このような寒い季節を快適に過ごすために、いろいろと工夫されていることでしょうね。

今月は、寒い夜、ベッドに忍ばせたい湯タンポを使った「納豆作り」を紹介します。このところ湯タンポといえども、とってもかわいいデザインのもの売られていて、視覚的にも楽しめるようになりましたね。また湯タンポのほかに、日本からの電気コタツがあればなおさら簡単ですが、シドニーで電気コタツを持っているという方はきっと限られているでしょうね。

完成までの所要時間は長いですが、そのほとんどが寝かしている時間なので、気長に作ってみてください。

●納豆(約4~5食分)

大豆 200g
市販の納豆 大匙2

所要時間:豆を洗って浸す時間約10時間。

煮る時間(圧力釜利用1時間~)5時間。

保温開始から後発酵まで約1日。

【作り方】

- ①米をとぐように丁寧に大豆を水洗いします。
- ②きれいに洗ったら、三倍量の水に一晩漬けて十分に水を吸水させます。(夏場は水を吸う力が強くなるので、10時間ぐらいを目安に)大豆が約3倍ぐらいに膨れます。
- ③浸した水をそのまま利用して、煮立つまでは強火にし、あとはとろ火でゆっくり煮あげます。5時間ほどで柔らか

くなりますが、大粒の一粒一粒が親指と小指ではさんでつぶれるくらいの柔らかさになるまで煮ます。圧力釜を使うと時間が短縮できます。

- ④市販の納豆を種に使用します。大匙2の納豆を煮豆がまだ熱いうち(約80度)に混ぜ入れます。煮豆が冷めると、うまく発酵しないこともあるので、冬場は手早く作業を進めてください。もしくは、市販の納豆を茶碗にとり、80度ぐらいの熱湯を大匙2~3ほど注いで攪拌し、その上澄み液を煮豆に振り掛けてもできます。もし、納豆菌が手に入れば、もっとも納豆作りに適しています。
- ⑤熱湯消毒したポリ容器に豆を移します。蓋の隅に割り箸を一本はさんで通気孔を作って置きます。
- ⑥新聞や風呂敷などで容器を包み、40度~42度ぐらいの温度で20時間保温します。湯タンポと一緒に毛布などにさらに包み温度を保ちます。
- ⑦煮豆の上にとろすと白い納豆菌の膜がかかり、粘りがでてきたら出来上がり。こうなると、室内にしばらく放置して納豆特有の風味やうまみを出します。これを「後発酵」といいます。

【上手な保存の仕方】

暖かい場所に置きっ放しにしておくと、発酵が進んで豆が溶け始め、色が黒ずんできます。この状態になると、アンモニア臭も発生してきて味が落ちてきます。保存は乾燥しないようにパックして、冷蔵庫の上段(5度前後)に入れておくとよいでしょう。こうすれば手作り納豆も1週間は保存できます。



会員の伝言板

『会員の伝言板』は、当会会員の方ならどなたでもご利用になれます。「伝言」の内容、連絡先などを明記の上、事務局までお送りください。内容は、グループ・サークル活動、売ります、買います、など。営業に関連する求人などは掲載することができませんので、ご了承ください。文字数は見出しが1行(24文字)、本文が4行(100文字) 合計5行以内をお願いします。

.....

ニュートラルベイ空手同好会参加者募集(成人のみ)

火曜夜8時よりニュートラルベイ・コミュニティーセンター2階(Nbay ジャンクション、コンビニ横建物)にて空手稽古行きます。基本中心に全くの初心者から経験者まで一緒に楽しく稽古します。費用場所代のみ(\$5)。
連絡：三宅 ☎0411-085-655 Email: masa.miyake@gmail.com

シドニー茨城県人会

茨城県出身者もしくは茨城にゆかりのある方を大募集！
住んだことがある、職場や学校が茨城だった、親類に茨城県人がいる等々。ご興味のある方はご連絡ください。
連絡先：佐々木 Email: sasaki@jcci.org.au

シドニー京都ゆかりの会

シドニー在住の方で、京都にゆかりのある方を募集しています。京都出身の方をはじめ、京都に住んだことがある方など、京都にゆかりのある方なら誰でもOKです。ご興味のある方、ご連絡ください。Email: syd.kyoto@gmail.com (担当：南野・秋元)

イケバナ・インターナショナル

毎月1回(第三木曜日)のミーティングに参加してみませんか？お花の展示、デモンストレーションを見て、ゲストスピーカーの種々なお話を聞いています。チャットウッドです。詳細はお電話下さい。中野 Tel/Fax: 9880-2160

企業ネットワーク会員募集

ビジネス勉強会と異業種交流セミナーを定期的に開催しております。連絡先：http://www.kigyonetwork.com

日本文化紹介の会

オーストラリアの小学校、幼稚園に歌、折り紙、日本語を紹介しているボランティアのグループです。子供達と交流いたしませんか。Email: greatlife@swiftdsl.com.au (Satomi 迄)

よさこいソーラン踊り手募集

札幌のよさこいチーム「北海あほんだら会」のシドニー支部では、随時会員を募集しています。毎週日曜日にノースシドニーで練習し、様々なイベントで踊る予定です。是非、一緒に楽しい汗を流しましょう。お気軽にご一報下さい。連絡先：田中 ☎0403-273-171

シドニー俳句会

シドニー俳句会(生方虎游・主宰)の豪々句会は、毎月第3月曜日にシドニーの日本料理店にて句会を行っています。海外会員を含めて19名の大変楽しい家族的な会です。入会料無し、俳句に御興味のある方は下記へ御連絡下さい。
川村銀白 ☎9221-2225 松元順子 ☎9958-2087

観世流素謡のお誘い

観世流の謡を嗜む方がおられましたら御一緒に素謡を楽しみましょう。連絡先：石原明彦 ☎0412-080-328 まで。

女性コーラスグループでは部員を募集しています

女性コーラス ファ・ソ・ラ・シドニーでは、いま部員を募集しています。歌の好きな方、私達と一緒に日本の歌、外国の歌を楽しく歌いましょう。連絡先：山村 ☎9440-8457 (Pymble)

シドニー・スキー同好会

基礎、競技を問わず、とにかく滑るのが好きな方、是非ご連絡下さい。一緒に滑りましょう。スノボの方もWelcomeです。
連絡先：高橋 ☎9904-2277 Email: sakae_2000@hotmail.com

シドニー航空研究会

飛行機の操縦や航空学に関する事に興味のある方はご連絡ください。連絡先：堀江純一 ☎9221-7555 (アドバンテージ・パートナーシップ法律事務所)

裏千家(財)今日庵シドニー出張所

茶道建築、茶庭、茶道具、懐石料理、歴史など日本伝統文化茶道に関しご興味のおありの方は、ご連絡下さい。英文和文無料配布資料などもあります。
駐在講師 鈴木宗美 ☎9968-2165 / ☎0408-765-117
Email: urasenke@bigpond.net.au www.urasenke.or.jp

シドニー成蹊会

東京吉祥寺のキャンパスを巣立った成蹊の同窓生(小、中、高、大)の皆様ご連絡ください。連絡先：松永義明 ☎0411-805-561
Email: yoshimatsunaga@hotmail.com

横浜市大同窓会(進交会)

横浜市大卒業生の方、ご連絡ください。
連絡先：緒方幸男 ☎9403-3378 Fax: 9499-2311

早稲田大学同窓会「シドニー稲門会」

早稲田大学の卒業生の集まり、稲門会では会員を募集しております。ご連絡下さい。連絡先：鈴木(新日鉄) ☎9252-2077
Fax: 9252-2082 Email: suzuki.yujin@nipponsteel.com.au

シドニー雙葉会(同窓会)発足！

雙葉の同窓生のみなさん、この度はじめてシドニーで親睦の会を設けることになりました。母校の違い(四谷、田園調布、横浜、静岡、福岡)にかかわらず、同じ校章と校訓のもとに学んだ絆を思い出してください。早急にご連絡お待ちしております。
連絡先：朝倉 ☎9498-4150 Email: h.asakura@mary.acu.edu.au

シドニー聖心同窓会

聖心の同窓生(幼・小・中・高・短大・大学)の皆様、どうかご連絡ください。(田居 9417-6266、林 9389-0430、朝倉 9498-4150)

一橋大学同窓会シドニー支部

一橋大学卒業生の集まり、如水会にまだ入会されていない方は、是非ご連絡ください。☎9335-3736 Fax: 9375-7536(住友商事・松尾)

青山学院校友会シドニー支部

卒業生の皆様、ご連絡お待ちしております。
連絡先：磯田 ☎0422-057-857 Email: asakoisoda@gmail.com

南山大学同窓会

シドニー近郊にお住まいの南山大学卒業生の方、ご連絡ください。連絡先：原田ふさえ ☎9979-4033

シドニー明治会

明治大学同窓会、シドニー明治会では随時会員を募集しております。和気藹々と親睦会やゴルフなどのイベントを行っておりますので、付属中・高、短大、大学、大学院出身者の方は是非お気軽に以下までご一報下さい。連絡先：東海林 (AON) ☎9253-7456
Email: yoshi.shoji@aon.com.au

大阪大学同窓会「待兼会」発足!

この度シドニーで大阪大学同窓会「待兼会」を発足させることになりました。卒業生に限らず、関西弁を愛する方々のコミュニティーを目指して、今後新年会をはじめ、定期的に懇親イベントを企画予定です。ご参加頂ける方はぜひ下記までご連絡下さい。連絡先：八幡 (富士フィルム) ☎9466-2682
Email: hitoshi.yawata@fujifilm.com.au

大阪市大・有恒会が新会員を募集中

入会ご希望の方はお気軽に、祝部丈夫 ☎9418-2874 まで。

同志社クローバークラブ

シドニー在住の同志社幼稚園、中学、高校、大学 (含女子高) ご出身の方は、下記までご連絡ください。毎月、懇親会を開催し、親睦を図っております。連絡先：☎0438-260-916 瀧井 (タキイ)
Email: takii040812@yahoo.co.jp

学習院同窓会「豪桜会」からのお知らせ

豪桜会では年数回シドニーで親睦会やスポーツ会を催しています。学習院ご出身の方は、是非お気軽にご連絡ください。連絡先：石原 ☎8748-2608 Email: ishihara@yokohama.com.au

上智大学同窓会

シドニー・ソフィア会では会員を募集しております。まだ入会されていないシドニー近郊のソフィアンの方、ご連絡下さい。連絡先：堀江純一 ☎9221-7555 (アドバンテージ・パートナーシップ法律事務所)

三田会シドニー会員募集

慶応義塾同窓会、三田会にまだ登録されていない方、是非ご連絡ください。連絡先：岡本 (凸版印刷) ☎9283-5611
Email: okamoto@toppan.com.au

シドニー外語会のご案内

東京、大阪、神戸外語大出身の方、シドニーで合同の集まりを催しています。まだ入会されていない方は、是非ご連絡ください。連絡先：☎9452-3441 高橋

神戸大学同窓会

神戸大学同窓会一凌霜会では会員を募集しております。まだ入会されていない方は是非ご連絡下さい。連絡先：☎8266-7348
Fax: 8266-3125 (Pricewaterhouse Coopers 田中)

東京大学同窓会からのお知らせ

東京大学卒業生の集まり、淡青会では会員を募集しております。ご連絡下さい。☎8273-3810 西田
Email: satoshi.nishida@mizuho-cb.com

東海大学同窓会からのお知らせ

卒業生の方、ぜひご連絡ください。連絡先：平岡信二 (Echo Point)
☎9283-1618 Email: hira7833@optusnet.com.au

東京女子大学同窓会シドニー支部

シドニー近郊にお住まいの東京女子大学卒業生の方、ご連絡ください。Knight 満喜子 ☎(H)9572-9564 ☎(W)8266-2727

中央大学同窓会「シドニー白門会」

シドニー近郊の中央大学卒業生の方、是非ご一報下さい。定期的に食事会等を開き情報交換をしております。連絡先：☎0412-557-786 (幹事会)

京都女子大同窓会

京都女子大または関西の女子大・短大を出られたお母さん方の気軽な集まりを一緒に作ってくださる方、ご連絡ください。連絡先：熊田 ☎&Fax: 8901-4066

梅村学園同窓会シドニー支部

梅村学園同窓会オーストラリア支部が学園の承認の下発足しました。中京大学、中京大学附属中京高等学校、三重中京大学 & 短大 (旧松阪大学 & 松阪女子短大)、三重高校・中学校の同窓生の方々、お問い合わせ及びご入会のご連絡をお待ちしております。連絡先：Email: umemuragakuen_au@yahoo.co.jp (平原 ☎0414-333-039)

浄土真宗本願寺派オーストラリア開教事務所からのご案内

毎日曜日、朝 11 時より法話会が開かれています。どなたでも御参加できます。住所：79 Archbold Road, Lindfield (Woodlands Road との角より南へ 2 軒目。City 行き 207、208 番のバス停が目の前にあります)。連絡先：わたなべ ☎8901-4334 / ☎0412-396-014 まで。

キリスト教の講座・研修会・図書のご案内

キリスト・イエズス様、カトリック教会の信仰についての講座、研修会、または図書などをご案内いたします。お気軽にお問い合わせください。小野 ☎9417-7272

日本語によるカトリックの御ミサについて

私共は月に一回 Father Paul Glynn に御ミサを頂いております。カトリックに御興味のある方は、お気軽に御参加ください。連絡先：八郷美穂 ☎9988-4716、フィッシャーカズ子 ☎9948-6375

JSSからの報告

役員会報告(5月)

本年度の第9回役員会を5月13日(木)日本人会「会議室」で行いました。

【出席】内田会長(議長)、高橋副会長、藤野副会長、秋田理事、稲留理事、金丸理事、行天理事、小林理事、中田理事、堀江理事、八郷監事、南監事

(議題)

1. 役員選挙管理委員の選任・委嘱について

商工会議所・日本人会の役員選挙実施にあたり、石油天然ガス・金属鉱物資源機構の原田氏、国際協力銀行の岩瀬氏に選挙管理委員をお願いしたい旨諮ったところ、異議なく了承されました。

2. 役員選挙に関わる開票係員について

事務局より、7月5日(月)に行う役員選挙の開票にあたり、例年同様、現役員会社から開票・集計係員の派遣をお願いしたい旨要請したところ、異議なく了承されました。

3. その他

次回役員会は、6月10日(木)に開催する旨、報告がありました。事務局から、当面の行事予定について説明しました。また、稲留理事より、安全情報について報告がありました。最後に児山理事より、日豪経済委員会インフラ小委員会が本年7月に、インドにインフラミッションを派遣することを検討している旨、説明がありました。

<日本人会第9回役員会>

(議件)

1. 新入会員の加入承認について

当月は、法人登録者46名(家族会員17組、単身会員12名)および個人会員2名(家族会員1組)の入会が承認されました。これにより5月13日現在の会員数は、法人会員172社、法人所属登録者および個人会員の合計は、退会を差し引くと601世帯、946名となりました。

2. 理事、監事、副会長の選任について

議長より、田中理事・副会長の後任の理事・副会長は、高橋和之氏(オーストラリア住友商事会社)に、齋藤理事・副会長の後任の理事・副会長は、藤野達夫氏(伊藤忠豪州会社)に、対馬理事・副会長の後任の理事・副会長は、八尾三郎氏(三菱東京UFJ銀行)に、小西監事の後任の監事は、南均氏(三井住友銀行)に、それぞれお願いしたい旨、議長から提案があり、異議なく承認されました。

3. 委員長、委員会委員の選任について

運営委員会の田中委員長の後任の委員長は、高橋和之氏(オーストラリア住友商事会社)に、広報委員会の齋藤委員長の後任の委員長は、藤野達夫氏(伊藤忠豪州会社)に、文化委員会の対馬委員長の後任の委員長は、八尾三郎氏(三菱東京UFJ銀行)に、それぞれお願いしたい旨、議長より提案があり、異議なく承認されました。

4. 部・クラブ代表の委嘱について

釣りクラブの宮原部長の後任の部長を倉部徹氏をお願いしたい旨、議長より提案があり、異議なく承認されました。

5. シドニー日本人学校会員推薦について

当会より推薦する「シドニー日本人学校会員」について事務局より説明したところ、異議なく了承されました。

6. 後援名義の使用申請について

6月7日にシドニー大学および国際交流基金シドニーセンターが主催する「第4回井上靖受賞式及び関連催し」に関し、後援名義の使用申請があったことから、本件について諮ったところ異議なく承認されました。

(報告事項)

1. 委員会の活動状況について

事務局から、5月9日に開催した「第63回秋季ソフトボール大会」の結果概要について報告があった。なお、今大会の優勝はウィンヤード、準優勝はJTBロッキーズ、3位が新撰オーラルカマーズ、4位はシドニー・キンテツとなりました。

2. シドニー日本人学校に関する定例報告について

内田会長および稲留理事より、連邦政府教育省の補助金について継続支給の通知があったことが報告されました。

JSSからの報告

4月16日以降5月15日までの会員移動

■法人会員所属個人会員入会

CONSULATE-GENERAL OF JAPAN

YANAOKI, Koutaro & Sachiko

FUJI XEROX AUSTRALIA PTY. LTD.

*FUKUDA, Yutaka & Mitsuko

HITACHI AUSTRALIA PTY. LTD.

*ISHIHARA, Hitoshi

ITOCHU AUSTRALIA LTD.

FUJINO, Tatsuo & Ikuko

OE, Shuji & Noriko

JAPAN AIRLINES INTERNATIONAL CO. LTD.

*KURIYAMA, Toshihisa & Atsuko

JAPAN LOCAL GOVERNMENT CENTRE (CLAIR, SYDNEY)

KAWAKAMI, Fukashi

OHBAYASHI, Yasuko

TAKAHASHI, Hiroyuki & Hitomi

JAPAN RACING ASSOCIATION SYDNEY REPRESENTATIVE OFFICE

*SEKIGUCHI, Tsutomu & Reiko

MITSUBISHI AUSTRALIA LTD.

SAKOMOTO, Sachihiko & Saori

MITSUBISHI ELECTRIC AUSTRALIA PTY. LTD.

*YAMANAKA, Kotaro & Yoshika

MIZUHO CORPORATE BANK, LTD. SYDNEY BRANCH

*GYOTEN, Kazuo & Mika

NTT AUSTRALIA PTY. LTD.

*HASHIMOTO, Yoshimasa

NYK GROUP OCEANIA PTY. LTD.

*SHISHIDO, Fumitake & Hanako

OKAYA AUSTRALIA PTY. LTD.

*SHIGEISHI, Tokio

SHARP CORPORATION OF AUSTRALIA

*UCHIYAMA, Masashi

SHINSHO AUSTRALIA PTY. LTD.

*WATANABE, Masahiro

SUMITOMO AUSTRALIA PTY. LTD.

MORIOKA, Naoya & Reiko

*TAKAHASHI, Kazuyuki

SYDNEY JAPANESE SCHOOL

ASANO, Sachie

*FUKUNAGA, Mikio & Michiyo

HASE, Akiko

KIYOTA, Koichiro & Yuko

ONO, Yoko

SEIMIYA, Nozomi

WATANABE, Yuki & Kyoko

YONEDA, Toru & Minako

TOYO TYRE & RUBBER AUSTRALIA LTD.

KUBO, Kenji & Hitomi

■個人会員入会

OKUDA, Hidenori & Natsumi

■法人会員所属個人会員退会

FUJI XEROX AUSTRALIA PTY. LIMITED

*Haritani Koji

NTT AUSTRALIA PTY. LTD.

*Fujita Masao & Miyuki

SHARP CORPORATION OF AUSTRALIA PTY. LTD.

*Domoto Koji

SHINSHO AUSTRALIA PTY. LTD.

*Inoue Noriaki

SUMITOMO AUSTRALIA PTY. LTD.

Fukushima Satoshi & Chieko

SYDNEY JAPANESE SCHOOL

Endo yasunari & Saori

Fujimura kaoru & Sachie

Fujita Nobufumi & Akiko

Kiyohara Momoko

Kogo Norimichi & Sagiri

Manaka Noriko

*Shinmi Yasuhiro & Yasuko

Taguchi Takeshi & Yoshimi

Taira Yukari

TOYO TYRE & RUBBER AUSTRALIA LIMITED

Kumano Masahito & Hiroko

■個人会員退会

NAGAMORI, Takeo & Akiko